

# 要望書

近鉄四日市駅周辺の交通結節点整備について



令和7年7月

四日市市

平素は、四日市市の政策にご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

四日市市は、東西交通の要衝に位置し古くから東海道の宿場町、港町として栄え、現在では、臨海部の産業集積に加え、内陸部に世界最先端の半導体工場が立地するなど、我が国有数の産業都市となっています。

このような中、国土交通省におかれましては、「バスタプロジェクト」のひとつとして、『国道1号近鉄四日市駅交通ターミナル整備事業』に取り組んでいただき、本市の交通機能強化や国土強靱化に係る各種施策にご尽力いただいていることに大変感謝しております。

また、バスタ利用者の安全性及び利便性向上のため傘を差さずに移動・バス待ちができるようバスタ全体を屋根で覆う計画へと変更するとともに、本年秋頃のターミナル本体工事の着工に向けて、地下駐車場出口の付け替え工事を鋭意進めていただき、重ねてお礼申し上げます。

市としても鉄道駅とバスタを直結するペDESTリアンデッキの設置やバスタにつながる道路を歩行者中心の空間へ再編する中央通り再編事業など「バスタ四日市」の効果が最大限に発揮できるよう取り組んでおり、今年中には近鉄四日市駅前の円形デッキが完成し、鉄道とバスタを結ぶ直線デッキにも着手してまいります。



まもなく完成する円形デッキと  
地下駐車場出口の付け替え工事の状況

「バスタ四日市」への期待から、周辺地域ではホテルやオフィスの立地といった大型の民間投資が相次いでおり、より一層地域の期待も高まってまいりました。

つきましては、次の事項を強く要望します。

- 「バスタ四日市」の早期完成に向けた事業の推進と共に、四日市市が進める中央通り再編事業と相互に連携した整備に配慮をお願いします。
- 令和7年6月に制定された国土強靱化実施中期計画に位置付けられた施策を着実に推進するため、必要な予算・財源を通常道路予算とは別枠で満額確保すること。

令和7年7月 四日市市長 森 智広

四日市商工会議所 会頭 小川 謙

